

女性と男性のよりよいパートナーシップのために

vol. **79**
2022

きらりあ



特集

★ 男性の生きづらさ キーワードは無意識の思い込み
(アンコンシャス・バイアス)

- ★ 11月12日～25日は、「女性に対する暴力をなくす運動」期間
- ★ 18歳から大人！契約は慎重に
- ★ インフォメーション(ウーマンズジョブほっとステーション・相談窓口)

男性の皆さん！あなたの「男らしさ」が「生きづらさ」を生み出しているかも？

令和の時代になっても、昭和の時代に形作られた各種制度や労働慣行、固定的な性別役割分担意識など、社会的、文化的に作られた価値観が男性の生きづらさの理由の一つになっていると言われています。「もはや昭和の時代の想定は通用しない」のですが…。

無意識に「男性は、〇〇だ」「女は〇〇だ」と決めつけ思いこんでいませんか。

男性なら残業や休日出勤をするのは当たり前

男性は、仕事をして家計を支えるべきだ

職場の上司から「男性だったら家庭を持って一人前」と言われた

家を継ぐのは、男性であるべきだ

重要な役職や仕事は、男性が担うべきだ

長男 ダカラ…
跡継ぎ ダカラ…

仕事より育児を優先する男性は、仕事をやる気が低い

共働きでも、男性は家庭より仕事を優先すべきだ

リーダーは男性の方が向いている

男性なんだから、重い荷物を持つのは、当たり前だ

男性は、人前で泣くべきではない

男は、つらいよ!!

「男性たるもの」の呪縛に、囚われていませんか。



大黒柱意識

暗黙のルール
リーダーは
男性

無意識に「男は強くなければならない」「弱音を吐いてはならない」と思い込んでいませんか？



キーワードは、無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)

～自分の「あたりまえ」は、他人の「あたりまえ」と違うかも?～

アンコンシャス・バイアスとは

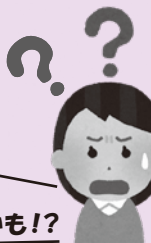
自分の経験、育った環境、社会属性によって、自分でも**気づかいうち**に持つようになった物事の見方や考え方のゆがみ・偏りのこと。

○誰もが持っています。
※持っていること自体が問題では、ありません。
○無意識の偏ったものの見方は、普段の会話や生活の中にあふれています。

○自分の無意識の「思い込み」に気づかずにいると、知らず知らずのうちに、相手を傷つけたり、自分自身の可能性を狭めてしまうことがあるので注意が必要です。

無意識の 思い込みの 具体例

無意識に
考えているかも!?



- ・血液型をきいて、性格を想像することがある
- ・性別、世代、学歴などで、「この人は、こんな人だ」と決めつける
- ・“親が単身赴任です”と聞くと、「父親」を思い浮かべる
- ・「性別」で任せる仕事や、役割を決めつけることがある
- ・男性から育児や介護休暇の申請があると、「奥さんは？」ととっさに言う
- ・子育て中の女性に、転勤を伴う仕事の打診はしない方がいいと思う

こんな経験は、ありませんか。

良かれと思って
やったことなのに…。

正しい事を
教えているのに…。



そんなつもりは
なかったのに…。

相手の事を思って
配慮したのに…。

「思い込み、決めつけ、押しつけ」
をしていることに気づいて欲しい。

気づいて
欲しいけど、
気づかない
のがウザい。



女

固定的性別 役割分担意識

男

昔から、
「男は〇〇だ、
女は〇〇だ」
そうなっ
ているから



「この仕事は、男の仕事」「この仕事は、女の仕事」
という決めつけ

個人の個性や能力によって役割分担を
決めることが適当なのに、「男は仕事・女は家庭」
のように**男性、女性**という性別を理由に、
役割を固定的に分ける考え方。

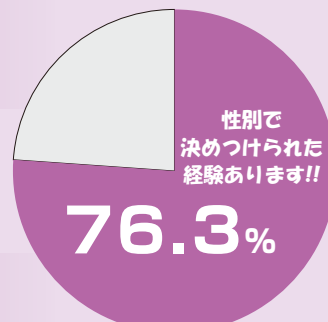


あなたの
ためだから
「男らしく」
「女らしく」
しなさい

少子化・人口減少ストップの救世主は、
固定的性別役割分担意識の解消かも!!

若い女性が地方から大都市へと出て行く傾向が強まっており、固定的性別役割分担意識が少子化・人口減少の要因の一つと言われています。その背景には、根強い固定的な性別役割分担意識も一因であると考えられています。

まずは、日常から「決めつけない」「押しつけない」ように
心がけてみませんか？



※引用:令和3年度内閣府「性別による無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)に関する調査研究」



11月12日～25日は、「女性に対する暴力をなくす運動」期間

性犯罪・性暴力や、DV(ドメスティック・バイオレンス)、セクシュアルハラスメント、売買春、ストーカー行為などの女性に対する暴力は、女性の人権を著しく侵害する重大な問題です。

暴力は、性別を問わず決して許されるものではありませんが暴力の現状や男女の置かれている社会構造の実態から、特に女性に対する暴力をなくす運動をすすめていきましょう。

パープルリボンは、女性に対する暴力根絶のシンボルマーク

暴力の原因は、無意識のうち社会によって作られた価値観が大きく関係していると言われています。

- 「女は男に従うものである」「男は女より強い」といった「無意識の思いこみ」
- 夫が妻に暴力を振るうのはある程度は仕方がないといった「社会通念」、妻の収入の方が少ないといった「男女の経済的格差」などの社会的な構造

※「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律」は、「DV防止法」と呼ばれることもあります。配偶者からの暴力を防止し、被害者の保護等を図ることを目的として制定され、被害者が男性の場合もこの法律の対象となります。



AV出演被害・恋人や配偶者からの暴力被害の事例

SNSでつながった人から紹介されたアルバイトがアダルトビデオの撮影だった

モデル・アイドルの撮影会に誘われて行ってみたら、裸になることを要求された

高収入のアルバイトに応募したら、アダルトビデオの撮影だった

イヤだと言ったのに、恋人や配偶者に無理やり体を触られた

付き合っている相手からのメールやSNSに、すぐに返事をしないと怒られる

恋人に行動を監視されたり、交友関係を制限される

「誰のおかげで生活できるんだ」などと言われる

実家や友人とつきあうのを制限したり、電話やラインを細かくチェックされる

少額的生活費しか貰えない

ひとりで悩まないで、相談できる場所があります。早めの相談が問題解決の第一歩です。

内閣府
性犯罪・性暴力被害者のための
ワンストップ支援センター

警察庁
性犯罪被害者相談電話

DV相談プラス

は や くワンストップ
☎ #8891

ハートさん
☎ #8103

☎ 0120-
つなぐ は や く
279-889

DVが起きている家庭では、子どもに対する虐待が同時に行われている場合があります。また、DVを受けている人は、加害者に対する恐怖心などから、子どもに対する虐待を制止できなくなる場合があります。

見えにくい家庭内の暴力に気付くことが大切です。

児童相談所虐待対応ダイヤル

いち は や く
☎ 189

18歳から大人!契約は、慎重に



2022年3月31日までは、AV出演、JKビジネスなどのアダルトな仕事も契約を結んでも18歳から19歳は、「未成年者取消し」ができました。

大人なので、契約できます。

2022年4月1日から 成年年齢は18歳に

一人で
契約できます。



保護者が認めて
いないので、
取り消しができる。



大人なので、必ず確認。

契約する時は、事前に
契約内容を確認

ご本人だけでなく、ご家族からもご相談いただけます。

JK成人年齢引下げ

検索

全国共通の電話番号

消費者ホットライン



188

地域防災力を高める講座

～あなたの防災地域に多様な

視点をプラス～



オンラインで
3回開催

地域で男女共同参画を推進するリーダー人材を育成するための研修に実施し、
地域で活動する178名が参しました。

長崎県男女共同参画推進員、アドバイザー、市町の男女共同参画担当・防災担当・避難所運営担当者・
市町男女共同参画審議会・懇話会等、防災士、自主防災組織、町づくり協議会、婦人会、人権擁護委員等

●「防災等における心構えについて」長崎県危機管理課

●「被災者支援の質を上げる多様性の視点

～高齢者、障害者、子ども、女性などの視点から～」

講師: 減災と男女共同参画 研修推進センター 共同代表

早稲田大学地域社会と危機管理研究所 招聘研究員 浅野 幸子氏

良かれと思ってやっている男女間での仕事・
役割分担も、視点を変えるとデメリットになる
と気づかされた。

自分の近隣では災害はないという思い込みが
あるので、研修を受講することで再認識するこ
とが大事だと思った。

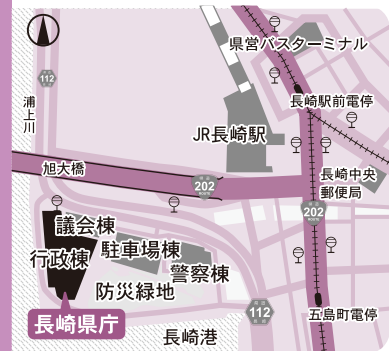
参加者の感想

避難や避難先での対応において
人権にも十分に配慮した対応が重
要であることがよくわかった。

「普段の男女共同参画の活動を防災につなげる」「まずは
日頃からジェンダーの視点を入れていく」凄く腑に落ちる
言葉です。平時でも災害に生かせることがたくさんあると気
づかされた。



図書・ビデオを無料で
貸出しています。



JR長崎駅から徒歩 約5分



@ngs_kendanjo

ながさき男女共同参画推進センターだよりは、
電子書籍で、ご覧いただけます。



ながさきイーブックス



働きたい女性のみなさんへ
「働く」不安を解消しませんか。



- ・就活って何から始めればいいのか…?
- ・ブランクがあるし… 仕事と家庭の両立も不安…
- ・子育てしながら少しずつ働きたいんだけど…
- ・介護中だけど、できれば仕事したい…
- ・履歴書作成のアドバイスをして欲しい!
- ・面接に自信がないから練習したいな!

専門女性カウンセラーによる個別相談を
無料で受け付けています。
まずはお気軽にご連絡ください。



長崎県人材活躍支援センター 女性就業支援コーナー

ウーマンズジョブほっとステーション
TEL 095-842-5424
メール ngs-jinnzai@lec.co.jp



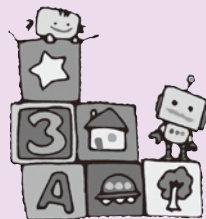
詳しい情報はこちら

- 個別相談(対面・オンライン・電話)【相談無料】
- 就職に役立つセミナー ※予約制・無料・オンライン対応
- 起業相談

<https://jinkatsu.pref.nagasaki.jp/home/worker/lady>

対面相談はこちらへアクセス

長崎市川口町13-1 長崎西洋館3階
開館時間 平日 10:00~18:30
(西洋館休館日を除く)



託室室も
あります



相談窓口のご案内

長崎県男女共同参画推進センター きらりあ

一般相談

TEL 095-822-4730

受付 月曜日～金曜日
9:00～17:00
(祝日、年末年始を除く)

ひとりで悩んでいませんか?
家庭のこと、仕事のこと、
自分のこと…

相談は
解決の第一歩です。



男性相談

TEL 095-825-9622

相談日時 毎月第2・4水曜日
18:00～21:00
(祝日、年末年始を除く)

男性相談員が男性のための
電話相談を行います。秘密
は守ります。安心してお電
話ください。

仕事 健康 家庭 人間関係 パートナー

県内の相談窓口

長崎こども・女性・障害者 支援センター

TEL 095-846-0560
9:00～17:45(月～金)

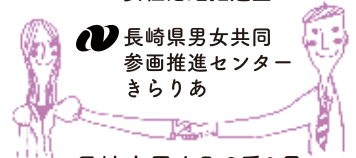
佐世保こども・女性・障害者 支援センター

TEL 0956-24-5125
9:00～17:45(月～金)

《編集・発行》

長崎県県民生活環境部
男女参画・
女性活躍推進室

長崎県男女共同
参画推進センター
きらりあ



長崎市尾上町3番1号
電話:095-822-4729
FAX:095-822-4739